

佐賀県立牛津高等学校「令和4年度修学旅行」仕様書

- 1 旅行期日 第1希望日 令和5年1月17日(火)～20日(金) 3泊4日
第2希望日 令和5年1月18日(水)～21日(土) 3泊4日
(※優先順位としています。)
- 2 旅行先 北海道
- 3 内容 スキー研修・現地見学
- 4 交通機関 航空機、貸切バス
- 5 参加予定 生徒 86名(3クラス、男子11名、女子75名)
人数 引率教員 6名
合計 92名(但し、増減の可能性がある)
- 6 旅行費用 一人当たり 107,000円を上限とする(消費税額及び地方消費税額を含む)。
※旅行費用は、交通費、宿泊費、食事代、諸費用(仕様書に記載している条件に関するすべての経費)等、修学旅行に係るすべての経費を含めて上限内とすること。
- 7 宿泊施設の条件
 - (1) 安全、衛生、環境が十分に配慮され、良好であること。
 - (2) 消防法や建築基準などの防火安全基準に適合し、「適マーク」の交付を受けていること。
 - (3) AED(自動体外式除細動器)を緊急時使用できる状態であること。
 - (4) 他校や一般客との同宿を避けるため一館一校が望ましいが、それが不可能であり他校や一般客と同日利用となる場合には、棟やフロア等で明確に区分できること。
 - (5) ゲレンデ併設型のホテルが望ましい。
 - (6) 客室は、健康に配慮し、疲労回復等のため、十分な広さを確保すること。各室にアメニティ(タオル、バスタオル、ボディソープ、シャンプー、リンス、歯ブラシ)やドライヤーが備え付けてあり、宿泊料に含まれていること。各部屋にバス、トイレがついていることが望ましい。また、できれば禁煙フロアであることが望ましいが、できなければタバコの臭いが残っていないように必ず処理をしておくこと。
 - (7) タバコ、酒類の自動販売機については、利用する棟やフロア等で停止できること。
 - (8) 大浴場が完備されていること。(但し、客室バスの一斉使用が可能であれば除外。)
 - (9) 保健室が別途準備できること。
 - (10) 食事は栄養のバランス、調理方法、衛生面の配慮がなされて、変化に富んだものであること。地元の食材が含まれていることが望ましい。また、食物アレルギーを持つ生徒用に別メニューで対応できること。
 - (11) 食事会場はワンフロアとし、全員が一斉に食事をとられること。
 - (12) ホテルドクターが常駐しているか、夜間診療可能な病院が近くにあること。

8 交通機関の条件

- (1) 貸切バス トランクを有する大型バス3台が望ましいが、それが無理なら2台は確保すること。バス会社については、各種法令を遵守し安全管理において信頼できる事業者であること。
- (2) 航空機 分乗ではないこと。往路・復路とも直行便（福岡空港 — 北海道内空港間）が望ましい。
- (3) 全行程で、移動経路及び距離について合理的かつ経済的なものとなるようにし、現地での活動時間が十分に確保されるよう、全体として貸切バスによる移動時間を最小限とするように検討すること。
- (4) 有料道路代、駐車料金、バス乗務員経費を旅行費用に含めること。

9 スキー研修の条件

- (1) インストラクターは生徒10名に対し1名以上つけること。
- (2) リフト乗車券はフリーとすること。
- (3) 怪我、疾病等の理由によりスキー体験ができない生徒が数名生じることが想定されるが、該当生徒のためにスキー体験時間中に、他の体験プログラムを用意しておくこと。オプションとして別料金が発生する場合は、明記すること。
- (4) インストラクター代、用具レンタル代、リフト代を旅行費用に含めること。

10 現地見学地の条件

- (1) 高校生が見聞するにふさわしい文化、建築、名所であること。
- (2) キャリア教育に関連する研修や体験ができること。
- (3) 入場料、拝観料等が発生する場合は旅行費用に含めること。

11 食事（弁当等）の条件

食中毒等事故がないように注意し、衛生的で調理方法に十分配慮がなされ、内容も変化に富み量的にも十分な優良な店を手配すること。

12 その他の条件

- (1) 変更保険（全行程）及び傷害保険（救援者費用込み）に加入し、旅行費用に含むこと。また、損害保険の増額希望生徒について対応ができること。
- (2) 添乗員は女性を含み3名以上とし、現地雇用の看護師を付けること。添乗員費、看護師費用についても旅行費用に含むこと。ただし、バス2台の場合は添乗員は2名以上の費用を見込むこと。
- (3) 卒業アルバム写真撮影のため、業者1名が牛津高校から同行するので、交通機関、宿泊、食事、現地見学等の手配を確実にし、その同行経費について、生徒の諸経費に計上し、旅行費用に含むこと。
- (4) しおり、ネームタグを参加人数分と予備を含めて作成し、携帯電話を1台レンタルすること。これらの費用を旅行費用に含むこと。
- (5) 企画料金等は旅行費用に含めること。また複数案を提出する場合は、優先順位をつけること。
- (6) 食事については、1日目 昼・夕、2～3日目 朝・昼・夕、4日目 朝のみ の計9食を手配すること。